

## 「かすみ網」

「かすみ網」とは、はり網（鳥獣を捕獲する目的をもって、ナイロン、ポリエステル等の繊維でできた地上又は空間に張ることができる網）で柵糸を有するものをいう。

柵糸（網の横方向に通した太めの糸で、これを通すことにより網を弛ませて鳥を掛かり易くするもの）は、その性状からみて野鳥の捕獲目的にのみ有効で、この柵糸があることが、他の用途の網には見られないかすみ網の特徴である。

また、かすみ網は、一般に暗色系の細かい繊維でできており、少し離れて見たとき、薄く霞みがかかったように見え、鳥類が網の存在を認知できずに掛かり捕獲されるように作られている。

野外で用いる場合、特に防鳥網との区別が問題となるが、防鳥網は通常赤、オレンジ、青色等の鮮やかな色で、比較的繊維が太いため、網を張ったときに網の存在が明らかになるものであり、特に、鳥類を掛かりやすくするための柵糸は必要としない。

したがって、かすみ網を防鳥目的で使用することは、防鳥網本来の使用態様に合致しないものである。

